

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立 鳳中学校
校長 久保田 智子

中学校区におけるめざす子ども像

思いやりを持ち自分も他の人も大切にし、他者を認めることができる生徒

令和5年度 重点目標

～自ら学び、自らを鍛え、自ら行動する、ともに集団を高めようとする学習力・思考力・人間力のある生徒の育成～

「確かな学び」の現状

全職員が授業力向上の実践に取り組み、学習の基礎基本のしっかりした定着と、自尊感情や自己肯定感の醸成を図っている。今年度も「生徒指導・学力向上・特別支援教育」を3本柱とした学校経営を行い、学校力の向上をめざす。

「豊かな心・健やかな体」の現状

それぞれの課題に対して目標を設定し到達することで自己肯定感を育む。そのことで自分を大切にすると同時に他者も大切にする心を育み、いじめや暴力を否定できる心の醸成を図る。行事や部活動、道徳の授業を通して、豊かな心を育てる取り組みを行う。地域や社会で自立して生きるための基礎を中学校卒業までに長期目標とする。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況 (年度末)			
								自己評価	学校関係者評価		
確かな学び	基礎基本の定着	チャイム着席をはじめとした授業規律の確立と生徒が興味関心や主体的に取り組む授業方法の改善。	●授業中の学びの雰囲気ができるか	授業は学ぶ雰囲気がある80%以上	学校教育アンケート	2学期末	12 / 25	概ね目標通り	3/ 12. 学校アンケート上で1 (学校に行くのを楽しみにしている)・2 (学校の雰囲気がよく生き生きしている)に肯定的な意見が約68%	3/ 14. 生徒用端末等を使用して宿題を再確認するなど仕組みを再検討してみようか。	
			・チャイム着席は、すべての授業でできているか	家庭学習に取り組む生徒の割合	学校教育アンケート	2学期末	同上	保護者より宿題がわかりづらいのご意見があり、要改善。	同上	であった(保護者アンケート)。家庭学習については次年度以降も課題としたい。	同上
	授業改善	生徒用端末やタブレットの活用など、わかりやすい授業の展開に取り組み、「授業」を大切に生徒を育成する。	●授業力向上のための研修を行う	教員の授業研修を各グループ年3回は行う	実務報告	随時	同上	概ね目標通り	同上	紙の課題なども使い分け自主学習の定着を図ってみようか。	
			・タブレット・生徒用端末を活用したユニバーサルデザイン化によるわかりやすい授業が行われているか	授業はわかりやすい肯定率80%以上	学校教育アンケート CBT	2学期末	同上	概ね目標通り	同上	タブレットを使ってうまく協力して学習できるか約74%、タブレットの使用は好きかに対して肯定意見が約65%だが自主学習などに活用したかの設問に対して「あてはまらない」が約77%であった。今後使用についてより活用できるようにしたい。	端末のスペックなど今後の更新・変更はあるのか。
			・授業において、自分の考えを書く場面を多く取り入れる	ノートに自分の考えを書いている肯定評価70%以上	ノート点検 CBT	学期末	同上	概ね目標通り	同上	同上	同上
	豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	授業・行事・部活動などあらゆる場面で、生徒の自尊感情・自己肯定感を高められるよう集団作りをすすめる また他者に対する思いやりのある行動を心がけるよう気持ちを醸成させる。	●「自分によいところがある」と考える生徒の割合が増えたか	自尊感情に関する質問項目	学校教育アンケート CBT	2学期末	同上	概ね目標通り	同上	「自分に良いところがある」肯定回答が68.57%であった。また学校生活を見ているクラスそれぞれの雰囲気が良く和やかである。いじめアンケートなど適切に実施しアンテナを高く張り、安全安心な学校づくりを引き続き行う。
学級集団作りを深め、自己存在感をふかめ、いじめを許さない集団作りができるようにする				学級に居場所がある85%以上	学校教育アンケート CBT	3学期	同上	概ね目標通り	同上	同上	同上
「学校行事に積極的に楽しく参加できた」生徒が前年度より増えたか				学校行事は積極的に楽しく参加できた85%	学校教育アンケート	3学期	同上	概ね目標通り、生徒からの企画もある。	同上	同上	同上
生活習慣の確立	生徒会活動や部活動を通して、あいさつやマナー、ルールの大切さを学ばせ規範意識の醸成を図る。	●「生徒会活動か部活動がさかんである」と答えた生徒・保護者が前年度より増えたか	生徒会活動か部活動はさかんかと思う85%以上	学校教育アンケート	3学期	同上	概ね目標通り、文科省委託の「いのちの授業」に浜寺南中学校と参加。	同上	CBT調査で「あいさつをする」が85.7%であった。また来校された方からもしっかり挨拶してくれますねとお言葉をいただくことが多い。	あいさつがきちりできている。	
		あいさつをする生徒が増えたか	友だちや先生にあいさつをする、地域の方にあいさつをする85%以上	学校教育アンケート CBT	3学期	同上	ほとんどの生徒があいさつをする。地域の方々からも褒めいただいた。	同上	同上	同上	
(地域活動)	コミュニケーションの役割	地域や保護者への積極的な情報発信と定期的なオープンスクールの実施、地域や学校関係者による支援および地域とも連携した小中一貫教育の推進を図る。	●ホームページ、学校・学年便りなどを通して積極的に情報発信ができたか	ホームページを毎日更新する オープンスクールへの参加数が昨年度より増加している	更新回数 各オープンスクールの参加数	学期ごと 開催ごと	同上	概ね目標通り	同上	感染症流行期には学校生活が無事行われていることを知ってもらうことを第一として掲載していたが今後も学校生活を伝えていきたい。ご意見として学級閉鎖等もHPに掲載して欲しいとの要望もあった。今後検討します。	HP・小中の連携共に楽しみにしている。小学校との共有している「思いやりを持ち自分も他の人も大切に、他者を認めることができる生徒」は目標達成できている。今後もジェンダー問題等にも取り組み共生社会実現に取り組んでください。
			小学校との間で、課題が共有でき、解決に向け前進したか	好意的な感想が昨年度より増えた 3年間のゴールの明確化ができた	小中教員の感想やアンケート	3学期	同上	目標通り	同上	同上	同上

校長より (年度末)

令和5年度も自分で考え行動し自立できる生徒の育成を第一目標とした。地域や保護者の皆様の協力もあって心の育った良い集団が形成されていると感じた。今後も全教職員で安全安心な学校づくりと生徒の自己肯定力醸成と自立に向けて努力していく。

学校関係者評価者から (年度末) 良い生徒ばかりです。

学校が楽しいと子どもも言っています。安心して登校させています。